2018 年 4 月吉日

会 員 各 位

ユニシス研究会
東北支部

2018 年度『東北支部研究活動』メンバー募集のご案内

拝啓　時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素はユニシス研究会活動にご協力、ご支援を頂き厚く御礼申し上げます。
ユニシス研究会では、会員の皆様が日常業務の中で抱えている課題やこれからのＩＴを駆使した新たな働き方、ＡＩ活用などをテーマに、会員同士や日本ユニシスグループ社員との情報・意見交換の場、また相互研鑽の場として、各種の研究活動を推進しています。
ビジネスヒント発掘や企業の枠を超えた新しい交流の場、人材育成の場としてユニシス研究会活動をご活用いただきたく、是非とも多数のご参加をお待ち申し上げております。

敬具

【 添付資料 】
１.「東北支部研究活動」メンバー募集・運営要項
２． ユニシス研究会「東北支部研究活動」参加申込書
３． 2018 年度の研究活動募集テーマ

以上

【 添付資料１ 】

「東北支部研究活動」メンバー募集・運営要項

１．参加資格

ユニシス研究会会員企業（会員企業の方であればどなたでも参加いただけます）

２．研究テーマ案

研究テーマは活動開始後メンバー間で協議のうえ、決定いただきます。
事務局側で想定しているテーマのキーワードとして、
①センサー技術　②ブロックチェーン　③クラウド　④AI
こちらの４項目を想定しております。
キーワードにおけるテーマ案は別紙をご参照ください。

３．参加費

■年間の活動費として研究活動参加費は１会員企業あたり２０,０００円とします。
■その他交通費・旅費等は、参加会員の負担とさせて頂きます。

４．グループの構成

■参加メンバー5 名以上 10 名以下をもって１グループを構成します。
■構成メンバーの中から、「リーダー」「サブリーダー」を互選する事とします。
■活動には、日本ユニシスグループより選出されたアドバイザーが参加し、研究活動を支援します。

５．年間スケジュール

開催予定日	開催内容
5 月 23 日（水）or24 日（木）（予備日として 29 日（火））	発足式＆第一回会合予定（懇親会を予定）
9 月 14 日（金）―15 日（土）	サマースクール（途中経過発表）
１月末　予定	活動報告書提出
２月上旬　予定	東北支部発表会
３月 8 日（金）	全国発表会

６．活動期間と会合回数

■活動期間は本年５月から翌年２月末までとします。（※全国発表会を除く）
■期間中、原則月１回の会合（半日）を持ちますが、詳細は別途グループ運営の中で決定します。
■第１回目の会合は発足式を兼ね、**2018 年 5 月 23 日（水）または 24 日（木）**を予定しております。予備日として 29 日（火）も候補日としております。
正式にはメンバー確定後、メンバーのスケジュールを調整しご連絡致します。
■来年 1 月下旬に活動成果を「研究活動報告書」として提出していただきます。
※研究活動運営委員の皆様により、活動報告書の表現力・構成力はもとより、汎用性、有効性、独創性、独自性などの面を考慮して査読審査をさせていただきます。

７．活動運営について

■研究活動の企画・運営は参加メンバーの自主運営とします。

■会合場所は、参加メンバーの交通利便等を考慮しながら、日本ユニシス(株)東北支店及び参加メンバーの会社施設等を利用します。

■研究成果は、「研究活動発表会」や「全国カンファレンス」等で発表していただく事があります。

■特に優れた成果には、「エッカート賞」やその他入賞制度の受賞候補として推薦されます。

■ご報告（発表資料含む）いただいた研究活動成果（研究活動報告書、プレゼン資料等の著作権は著者に帰属いたしますが、著者はユニシス研究会が主幹する「機関誌など刊行物掲載」、「WEB サイトへの掲載」など、ユニシス研究会としての研究活動成果配布に係わる一切の権利（個人名・会社名・所属先の公開を含む）をユニシス研究会に無償で許諾するものとします。

８．申込方法

添付資料２の「参加申込書」にご記入の上、5月18日(金)迄にＦＡＸにてお送り下さい。

９．お問合せ先

日本ユニシス（株）ユニシス研究会東北支部事務局　清水・松本
〒980-0811　仙台市青葉区一番町 4-1-25　東二番丁スクエア
E-mail :touhoku-box@ml.unisys.co.jp
TEL :022-706-2503
FAX :022-224-2981

以上

【 添付資料２ 】

ユニシス研究会東北支部事務局　行

FAX：022-224-2981・電子メール：touhoku-box@ml.unisys.co.jp

ユニシス研究会「東北支部研究活動」参加申込書

■【個人情報の取り扱いについて】

【個人情報のお取扱いについて】
ご記入いただくお客さまの個人情報は、日本ユニシス株式会社及びグループ企業並びにユニシス研究会が、1)本セミナーに関する連絡・確認、2）関連製品・サービスに関する情報提供、3)イベント・セミナーなどのご案内 および 4)マーケティングの目的で利用させていただきます。お客さまの個人情報については、当社の「個人情報保護基本方針」に従い取扱うものとし、適切な管理と必要な保護を行います。なお、個人情報の開示、訂正、削除、情報提供の停止等のお申し出、その他ご質問がございましたら、下記の問合せ先までご連絡ください。
＊日本ユニシス個人情報保護基本方針：http://www.unisys.co.jp/com/privacy/
＊日本ユニシスグループ企業及び各社個人情報保護方針：http://www.unisys.co.jp/com/group.html
＊当社グループ企業への個人情報の提供、共同利用について：http://www.unisys.co.jp/com/privacy/o_group.html
＊ユニシス研究会の個人情報について：http://www.yuni-ken.gr.jp/privacy.html
＊当社サイト上におけるCookieおよびWebビーコン、アクセスログについて:http://www.unisys.co.jp/com/privacy/index.html#web
上記の個人情報取り扱いについて同意頂けましたら、下記「個人情報の取り扱いに同意して申込む」のチェックをお願い致します。

☐ 個人情報の取り扱いに同意して申込む

【個人情報管理者】ユニシス研究会　事務局　事務局長　秋田　茂
【お問い合わせ先】ユニシス研究会東北支部　事務局　〒980-0811　仙台市青葉区一番町4-1-25　東二番丁スクエア
TEL：022-706-2503　電子メール：touhoku-box@ml.unisys.co.jp

■【ご参加者】　※複数名参加も可能です（複数名ご参加の場合は本紙をコピーの上ご利用下さい。）

会 員 名			
電話番号	（　　）		
FAX 番号	（　　）		
希望テーマ			
ﾌﾘｶﾞﾅ 参加者名		所　属 役職名	
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ			
ﾌﾘｶﾞﾅ 参加者名		所　属 役職名	
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ			

【 添付資料３ 】

2018 年度　研究活動募集キーワード/テーマ

キーワード	テーマタイトル（案）	推薦する理由ならびに活動内容（案）
①センサー技術	画像センシングと AI 技術を 活用した業務改善	画像認識（センサー技術）と AI の組み合わせによる不良品検出
②ブロックチェーン	ブロックチェーンって いったい何？ どんなことに注意しな ければならない？ 新たなビジネスモデルの探求	近年の FinTech の潮流の中で、大きな話題となった「ブロックチェーン」。ビットコイン等の仮想通貨や、その基盤技術であるブロックチェーンは、極めて斬新な技術であるものの、なかなか理解されにくく、依然多くの誤解が存在している。また、昨今のコインチェック社事件を踏まえ、課題はないのか認識する必要がある。 何がすごいのかよくわからない人も多いため、まずは理解するところから始め、どんなことに注意して活用すべきか、今後の展望、新たなビジネスモデル例から活用方法を探究する。
③クラウド	クラウドを利用した 新たなビジネスモデルの探求	世の中には、システム基盤、ストレージ基盤、コラボレーションなどに加えて、マーケティング、CRM、ファイナンスなどお客様のビジネスに直結する便利なクラウドサービス（パブリッククラウド）が数多く存在する。既存のオンプレミスやプライベートクラウドとパブリッククラウドを組合せて活用することで、より効率的な生産性の高いシステムを実現できるかを検証する。
④人工知能	人工知能の エンタープライズ活用	人工知能時代で、ビジネスをどう進化させるのか。 職場での事務処理の生産性向上や省人化をはじめ、社会に貢献する新サービスの創出など、検証や適用を通じて、ビジネス変革への活用の提言や実証を進める。

①～④の中から希望キーワード/テーマを選定いただき、参加申込書にご記入下さい。複数ご選定いただいても構いません。

（上記以外のテーマ候補（関東支部で選定）は、各社ユニ研連絡責任者宛てに送付させていただいておりますので、ご興味がある場合はご参照下さい。）